



Ruby合宿をはじめとした  
プログラミング教育を受けたプログラマは、  
15年後どう成長したか



# Hello!

家に猫が3匹います

戸籍名: 大谷 明日香

SNS ID: @sakahukamaki

HN: 炬燵 (kotatsu)

#猫 #演劇 #読書 #映画 #VTuber  
#美術館巡り #おいしいお茶

## 島根生まれ島根育ち

- 島根県出身
- 旧平田市（現在は出雲市）育ち
- 大阪や鳥取を経て現在は千葉県在住
  
- 1995年生まれ、人生の半分Rubyやってるらしい
  - Rubyが発表された年
  - （V6デビュー）

## がくれきしょくれき

- 2011年 出雲市立旭丘中学校卒業
  - (現在は平田中学校に統合されて向陽中学校)
- 2014年
  - 高卒認定合格
  - 島根県立宍道高校中退、放送大学入学
  - 株式会社島根情報処理センター就職
- 2019年 株式会社Ruby開発へ転職
- 2020年 開業届提出、フリーランスへ

## 今日話すこと

- 松江市、島根県では結構前からRubyを用いたプログラミング教育が実施されている
- 15年前に教育を受けた人間がどのように育ったか、今どんな仕事をしているのか
- そもそも15年前ってどんなプログラミング教育だったのか
- 結局何が大切だったのか
  - 学歴は関係なさそう

本発表は、

# 一部記憶があやふやなため 曖昧な情報が含まれます

15年前の記憶は充実していませんでした

これが老化、あるいは成長、あるいはボケ

1.

# Rubyとの出会い

```
print "Hello World!"
```

# WEBのりれき

- HTML & CSS
  - 個人サイトを作っていた
  - 両親に教わる
- Ruby
  - 15年くらい
- Rails
  - ちょうど10年🎉





# Rubyとのであい

- 中学3年生?
  - おそらく2010年
  - 多分
  - 記憶があやふや
- 多分1.8がはじめて
  - 1.8.0リリースは2003年
  - 多分触ったのは1.8.7?
    - (2008年リリース)



# Railsとのであい

- 4.2がはじめて
  - 2014年12月リリース
  - Rubyは2.2が出る頃
- 就職して初めてRailsを触った



# RubyとRailsと私

	Rubyバージョン	Railsバージョン	私の年齢
Rubyを最初に触ったとき	1.8.x	2.3.x	15?
Railsを最初に触ったとき	2.2.0	4.2.0	19
今現在	3.3.6	8.0.0	29

# 2.

## Ruby教室とRuby合宿

```
require "dxruby"
```

## Ruby教室

- 松江市主催
- ワークショップ
- ひとりひとりで進めていく
- 半日程度
- 中学生向け、高校生向け

## Ruby合宿

- 島根県主催
- ワークショップメインの合宿
- チーム毎に進めていく
- 企業訪問や社会人との交流
- 中学生から大学生まで

## 共通点

### Rubyを知る

- helloworld.rbでスクリーンを動かす
- putsやprintを知る

### ゲームを拡張

- シューティングゲームを動かす
- 早さや判定範囲を変える
- 飛び回る画像を差し替える
- 好きに拡張する

### Matz登場

- これがRubyの作者だよ
- ありがたいお話
- 質疑応答

- RubyからDirectXを扱う為の拡張ライブラリ
  - Microsoft DirectX
    - マイクロソフトが開発したゲーム・マルチメディア処理用のAPIの集合
  - ゲームが簡単に作れる
- ワークショップにおいて
  - シューティングゲームを作るためのライブラリ

# Smalruby (今) とのちがい

## Smalruby

- ビジュアルプログラミング
- ロボットとの連携
- ブラウザベースなので環境を選ばない
- 母語ベースで拡張

## with DxRuby

- 黒い画面と謎のエディタ
- Windows上で動く
- 呪文を解読して拡張
- 黒い画面なのでプログラミングっぽい



## youはどうしてRuby教室へ

何故かチラシが家にあり、  
父「こういうのあるよ」  
わい「いってみるか〜」



## Ruby教室、なにをした？

- オープンソースラボでワークショップ
- シューティングゲームの拡張
- アシスタントの先生との交流

## Ruby教室、どうだった？

- 楽しかった
- 黒い画面とエディタ、格好良い（中二病）
- 技術の授業でやったBASICより書きやすかった
- 書いたとおりに動いてよかった

# youはどうしてRuby合宿へ

父「教室楽しかったよね？」

わい「うん」

父「合宿もあるよ」

わい「いく」



The poster for Ruby Camp 2013 Summer features a scenic background of a rocky coastline with blue water and a red inflatable ring. The text is arranged as follows:

- Top: Ruby (in large yellow letters)
- Second line: 合宿 2013 (in large yellow letters)
- Third line: 夏 (in large yellow letters)
- Fourth line: 5days (in blue letters)
- Fifth line: 8月8日(木)~12日(月) (in blue letters)
- Right side: 飛ぶ Ruby の海 (in blue vertical text)
- Bottom left: プログラミングも学ぼう (in blue letters)
- Bottom right: RubyCamp (in blue letters)


Additional text on the poster includes: 事前申込 8月5日(日)or 6日(月), RubyCamp 2013 Summer, and a QR code at the bottom right.

## Ruby合宿、なにをした？

- 研修施設（サンレイク）で3泊4日
  - （当日は1泊2日と発表していましたが間違い！）
- シューティングゲームの拡張
- 県内企業巡りや社会人のありがたいお話
- チーム制でオリジナルゲーム制作
- お泊まり！

## Ruby合宿、どうだった？

- とてつもなく楽しかった
  - できればもう一度参加したかった
  - 周りの大人のおかげで楽しめた
- チームの大学生や周りの大人に構ってもらった
- Ruby教室でDxRubyを知っていたので拡張が楽
- 刻印のないキーボードの存在を知った
- 人生のキーマンと出会った



それから時流れ  
5年後

3.

そして社会へ

```
bundle exec rails new .
```



# RubyとRailsと私

	Rubyバージョン	Railsバージョン	私の年齢
Rubyを最初に触ったとき	1.8.x	2.3.x	15?
Railsを最初に触ったとき	2.2.0	4.2.0	19
今現在	3.3.6	7.2.2 / 8.0.0	29

# 就職

- 2014年、株式会社島根情報処理センターへ就職
- 気付いたらRubyが2.2になっていた



# 就職

- 初めての仕事は「4.2の新機能調査」
- 休憩中にRuby合宿のコードを動かしてみた
  - [https://github.com/RubyCamp/rc2013s\\_g6](https://github.com/RubyCamp/rc2013s_g6)
  - 1.8の頃、文字コードはShift-JIS
  - もちろん動かない
  - 動くようにして満足した

## コミュニティへGO

- 先輩のすすめでMatsue.rbへ
  - 業界の先輩と知り合う
  - OSCなどのイベントでお世話になった人も居た
- Rails Girls Matsueにコーチ参加
- RWCでも人と知り合った
  - キーマンとはここで再会 🎉

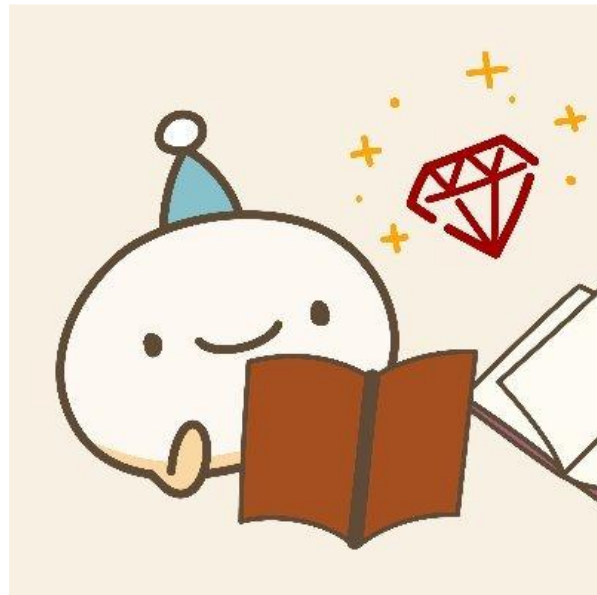
## 再会、ごたつき

### **kotatsu:**

以前Ruby合宿でお世話になりました！  
kotatsuです！ 覚えていらっしやらない  
かもしれません.....。

### **キーマンこと五十嵐さん:**

確かに覚えていないけど、お世話したのか  
もしれませんね。  
これからよろしくお願いします。



## 都会へGO



- 田舎に飽きたので都会へGO
- RWCで知り合った人の会社へ転職
- 2019年、株式会社Ruby開発 大阪オフィスへ



## 米子へGO

- 突如世界がコロナの渦へ
  - マスク足りてる？ と各方面から心配された
- 都会の恩恵が減った
- 実家手伝いが発生して鳥取へ
- 週4勤務になるため、フリーランスとして契約することに

## 開業届、提出

- 2020年、フリーランスへ転向
- 案件探しはRubyコミュニティでの逆求人がメイン
- ある日kotatsuの逆求人を見かけた人がいた
  -  「kotatsuって人、いい人？」
  -  「いい人だよ」
    - 結果、お仕事がもらえる
- コミュニティで友達を増やしていてよかった事例



## 再び都会へGO

- 2023年、遠征費が家賃並みになってきたので引越
  - 演劇をたくさん観られてHappy
- フルリモートのお仕事なので引っ越せた
- 現在は千葉県で在宅仕事
  - 時々コミュニティに参加
- 最近ではKaigi on Railsのオーガナイザーもやっている



# 4.

## まとめ

```
git commit -m 'つまりこういう事'
```

教育は役に  
立ったか

## 今の開発体験への繋がり

- Ruby教室もRuby合宿も直接仕事に役立っていない
- ターミナルにコマンドを入力し、動いた時の感動
  - 「こいつ、動くぞ！」
  - 「書いたとおりに動くぞ！」
- 試行錯誤する楽しさは今でも続いている

# コミュニティ との共生

## 友達の友達の友達は友達

- 今でも続く出会いがある
- 出会いは連鎖する
  - 特にRubyコミュニティでは
- この間「Ruby合宿で知り合い、最近再会した」という人たちを見た

## 親ガチャSSR？

- 「私の父はMatzの元上司です」 くらいには七光り
  - (🌅 実際本当 🌅)
  - 教室や合宿の存在を知れたのはラッキー
- 人と出会い、声を掛け、縁を繋いできたのは自分
  - 五十嵐さん 🎉📖 と友達になれたのは行動の結果
  - コミュニティに顔を出したのも自分
- **環境より自分次第の面「も」ある**

# 縁

- 出会いを大切にすると良いことがある
- 「この人がいなければ今の自分がない」 こともありうる
  - (五十嵐さんありがとうございます)
- あの時お世話になった皆様、ありがとうございます



## 人とかかわる

- 松江市、島根県のプログラミング教育で直接得られたものはない
- コミュニティに属することを知った
- あの時出会った人、挨拶した人、話し込んだ人、一緒にご飯を食べた人、誰もが何かに繋がる可能性
  - もちろん繋がらないこともある
- 人と仲良くすると、良いことがある

やっ てよ かつた こと  
やっ てい きたい こと

### 人と関わって見識が広がった

- 見識が広がる＝選択肢が増える
- 選択肢が増えると、何事も便利
  - 今悩んでいる実装も誰かに相談すれば知識が増える
  - キャリアのロールモデルは出会いの数だけ無限

## 誰かの世界を広げていく

- そんな大層なことではない
- 今日、kotatsuみたいな生き方もあると知ってもらった
- kotatsuの友達と知り合えば更にロールモデルが増える
- 誰かに助けられてきた分、誰かにお返ししていけたら嬉しい



# Thanks!

何かあれば廊下で

X、GitHub、その他SNSは  
@sakahukamakiでやってます